

令和4年7月15日（金）14：00～15：00

まちづくり課商工観光係

於：宇美町役場2階大会議室左

オンライン出席：大井尚司

欠席：粕屋警察署

代理：九州旅客鉄道㈱ 宮崎恵介→中野滋樹

代理：福岡県交通政策課 田辺好徳→二宮圭亮

九州運輸局福岡運輸支局 久世和彦→東祐樹

オブザーバー：ネクストモビリティ2名

第5回 宇美町地域公共交通会議議事概要

1 開会挨拶

(会 長) 本日は、2点についてご協議いただき。議案としてお諮りするので承認の議決をいただきたい。

2 議案

◎議案第1号 宇美町におけるオンデマンドバス「のるーと」運行計画について

(事務局) 説明

(会 長) これまでの会議で説明してきたオンデマンドバスの運行の内容を運行計画にまとめた。こちらを本日の会議で審議の上、議決いただいた場合、運輸支局に提出し、導入に向け準備を進めたい。説明を聞いて、ご意見、質問がある方はどうぞ。

(委 員) 運賃の資料で決済に使える交通系ICカードにnimocaしか書いてないが他の交通系ICカードは使えるのか。

(初出席) 使用可能である。

(委 員) ミーティングポイントは180か所程度ということでまだ流動的なのか。

(事務局) 粕屋警察署、町の道路担当と一緒に現地を確認したところ、まだ保留となっているポイントがいくつかあるが、大きく変わることはない。決定したら改めてお知らせする。

(委 員) 運行時間について、認識が違う。サービス開始時間を9時から17時と想像していた。乗務員のシフトや募集内容に関わってくる。

(事務局) 現行の福祉巡回バスの運行時間と変更したくないと考えている。

(会 長) 認識の違いについては後ほどすり合わせをお願いします。

(委 員) ミーティングポイントを警察と一緒に確認しているとのことだったが、道路管理者(町・県)にも確認が必要。また、運行時間については、利用者に分かりやすく示すことが重要で、表記を工夫したほうがいい。

1点質問。町のイベント等のため運休とされる日を運行日に変更する可能性があるならば、含みを持たせた計画にしておく必要があると思われるがいかかか。

(事務局) できれば含みを持たせておきたい部分なので、運行業者2社と協議をしたい。

(委員) 我々も道路管理者だが、一緒に確認をしていない。県にはどのように確認を求めるのか。

(事務局) ミーティングポイントの設置予定場所は路上等にシール塗装となる想定である。また、現存のバス停を利用する予定もあるが、まだ、ポイントが確定していないので、確定次第、県土事務所には相談する。

(委員) 定員は乳幼児も一人とカウントされるのか。

(初事理) 乳幼児も定員となる。子育て世帯は大きな荷物も持って乗車されると思われるので、乳幼児を抱いていても、横の座席に荷物を置く想定をしている。

(会長) 議決を取りたい。本案に賛成の方は挙手願いたい。

賛成多数により可決。

本運行計画を運輸支局に提出することとした。

◎議案第2号 西鉄バス二日市線(4-1系統)路線存続について

(会長) 本路線については、昨年10月頃から、西鉄から路線継続が困難な収支状況との相談を受け、当町、太宰府市、西鉄、福岡県で協議を進めてきた。そのような中、地域公共交通会議が昨年10月設置となったが、この会議の場でお示しすることができなかったのは、オンデマンドバスの導入に取り組むうえで近隣自治体と公共交通を乗り継ぐことや、日本遺産に認定されたことをきっかけとして本路線を利用する乗客を増加させるなどの方策について、西鉄とも協議を重ね、路線廃止届をなんとか出さない方向を目指していたためであるが、結果として資料のとおり廃止届が提出された。

町としては、現在、通勤や通学で利用されていることを考慮して存続の方向で考えているが存続に伴う費用負担の問題もあり、即決できることではない。町議会にも経過等を報告しているところである。

(西鉄、鞆局) 説明

(会長) 太宰府市については7月14日、地域公共交通会議で路線継続を承認された。

(委員) 赤字額の補填方法(距離按分)等、令和5年度に限定か。今後ずっとということか。

(事務局) 基本的には1年単位であるが、路線継続に必要なことであれば、補填も継続ということになる。

(委員) 収支比率が楽観的ではないのか。

- (西 鉄) 令和3年度が最もコロナの影響を受けた。今年度は回復傾向にある。県内全体の路線がそういう傾向。楽観的とは考えていない。
- (委 員) これは、質問というより意見。何か明るい展望・ビジョンがないといけないと思う。
- (会 長) 利用者を増やすことも考えていかなければならない。例えば、本路線を宇美駅経由にするといった案もある。そうすると大野城跡といった日本遺産への回遊性が実現される。
- (西 鉄) 宇美駅を経由することについては検討したい。JRからの乗り換えを便利にすることで東エリアの乗客が拾える。日本遺産及び学生の利用増が見込める。
- (委 員) 路線を継続することは賛成。太宰府市との赤字補填按分について若干疑義がある。太宰府市は本路線とコミュニティバスの運賃を調整している。本来相当額から運賃を下げている。単純に距離で按分するのは宇美町にとって不利ではないか。
- (西 鉄) お見込みのとおり、太宰府市エリアでの運賃については調整あり。
- (会 長) 大井委員からのご指摘については検討したいが、太宰府市との協議が進んでいるため難しいものとする。

議決を取りたい。本案に賛成の方は挙手願いたい。

賛成多数により可決。

今後、開催予定の福岡県バス対策ブロック別地区協議会において、報告することとしたい。

◎その他

- (事務局) 地域公共交通計画の策定支援業者が決定したことを報告。
次回、第6回会議は9月頃開催予定。